

太古より鹿島灘・利根川・
常陸利根川・浪逆浦・鯉川の
水と関わり、
水の恵みを受け、
水辺の開拓によって
変遷してきました。



明治期の通運丸の就航、大正期の鹿島文化村の開発、鯉川干拓の変遷、戦時中に特攻訓練を行った神雷部隊、戦後の開拓を紹介。

- 開拓の精神
- 開拓の歩み
- 中州の開拓
- 交通の発達
- 文化と教育の向上をめざして
- 戦時下の神栖
- 戦後の復興



通運丸模型



神雷部隊関係資料

現代

近世



砂丘地帯特有の掘り下げ田や鹿島灘で盛んだった地引網による鰯漁関係資料を展示。

- 神栖の村々
- 江戸時代の漁業
- 江戸時代の農業
- 江戸時代の舟運と文化



ほしか干鰯の加工工程模型

～近世へタイムスリップ～

市名の由来となった「神之池」や「息栖神社と河岸」の江戸時代の様子をジオラマで復元しています。



息栖神社と河岸

鹿島神宮・香取神宮と並び息栖神社には、多くの観光客が船で訪れ、三社を巡る「東国三社詣」は一大ブームとなった。



神之池

『常陸国風土記』に「寒田」と記載され、昭和初期には「なかる可からざる恩恵の湖沼」と称された。

「鹿島開発の歩み」を映像で紹介するとともに鹿島臨海工業地帯立地企業の製品を展示。

- 鹿島開発への途
- 未来への遺産



◆ 常設展示室 (1階)

順路は右からだよ!



カミスココくん@神栖市

原始・古代・中世

「神之池」ジオラマ

◆ 映像コーナー「神栖水鏡」(1階)

4台のモニターで水とともに歩んできた神栖市の歴史や祭りなどを紹介します。

- 神栖市の歴史(3分30秒)
- 昔話「おとりの手掛け松」(3分)
- 神栖市の文化財(7分)
- 神栖市の年中行事(4分)



◆ 民俗展示室 (2階)

先人たちのぬくもりを感じて…

昭和30年頃まで使用されていた農業、漁業、生活の道具を展示しています。



◆ 企画展示室 (1階)

企画展、収藏品展などを開催しています。



◇ シンボル展示

国指定重要文化財「山本家住宅」模型

山本家は、網元をしていた漁家で名主を務めたこともある旧家です。当館の外観は、この山本家の曲屋をイメージしました。



昭和51年(1976)2月3日指定